

年次大会の中止（代替措置）と大会資料の開示について

公益社団法人 日本技術士会北海道本部の会員・会友の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、5月末まで在宅勤務や不要不急の外出を控えて「Stay Home」されていた方が大半だったものと思われまます。この間、感染防止と治療に日々ご尽力なさっていました医療機関や行政機関等の皆様には深く感謝申し上げます。

さて、5月25日に緊急事態宣言が解除されましたが、既に感染拡大の第2波を経験されている北海道においては「新北海道スタイル」を推し進め、コロナと共存する新たなステージの北海道を目指すこととしています。

このような状況において、日本技術士会の対処方針も踏まえながら、北海道本部の方針を検討し、「新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた当面の北海道本部行事（講演会等）のあり方について」とする当面の方針を決定致しました。

その方針を受けまして、7月8日に予定しておりました第55回北海道本部年次大会は参加型の講演会・懇親会を中止し、ホームページに大会資料を開示する代替開催とすることに致しました。

会員・会友の皆様におかれましては、楽しみにしておられた講演会・懇親会が開催されないこと、今年度のCPD（継続研鑽）単位の取得機会が例年より少なくなることをお詫び申し上げます。

なお、CPD単位の取得については、会員の方はeラーニング（CPD講演内容のHP視聴）による自己学習の時間枠が拡大されていますので※、これを機に日本技術士会のホームページに掲載されております「Pe-CPDシステム」を活用することをおすすめ致します。

今後とも皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い致します。

※) 参考：COVID-19拡大の影響に伴う技術士CPD登録の臨時運用対応

https://www.engineer.or.jp/c_topics/007/007182.html

2020年6月16日

公益社団法人 日本技術士会北海道本部 本部長 森 隆広